

潟上市議会だより

みんなのギカイ

～かたがみのミライをつくる広報誌～

行いました

新型コロナウイルス ワクチン接種の リハーサル



保健師問診



コロナワクチン接種受付



医師問診



ワクチン接種

特集 みんなのギカイ
ゴミ焼却施設と
し尿処理施設



ワクチン接種後の待機所



リハーサル後の検証

CONTENTS

- 2- 5 3月定例会
- 6- 8 委員会の動き
- 9 予算特別委員会・臨時議会
- 10-13 一般質問
- 12-13 関係私企業との請負契約・一部事務組合
- 14-15 特集
- 16 賛否一覧・委員の選任・編集後記

No.64

2021年3月定例会
【令和3年4月1日発行】

2021年 3月定例会

2月22日~3月10日

令和3年度 一般会計

(当初予算総額)各特別会計・企業会計

141億3,000万円 103億4,663万2千円 を可決

3月定例会は2月22日から3月10日までの17日間にわたり開かれました。
一般質問者5名、審議した議案は条例案10件、計画案2件、補正予算13件、当初予算10件、市道路線の認定及び変更1件、同意3件、委員の選任を原案どおり可決・同意・選任しました。

基金現在高 (見込)

(単位:千円)

基金名	令和2年度末	令和3年度増	令和3年度末
財政調整基金	910,724	▲169,999	740,725
減債基金	203		203
特定目的基金			
ふるさと応援基金	92,857	▲19,363	73,494
合併振興基金	846,388	▲165,000	681,388
森林環境譲与税基金	4,183	4,880	9,063
新型コロナウイルス感染症対策利子補給基金	13,548	▲11,333	2,215
合計	1,867,903	▲360,815	1,507,088

一般会計歳入性質別予算

(単位:千円、%)

区分	一般財源		特定財源		合計	構成比
	予算額	構成比	予算額	構成比		
自主財源					2,731,335	19.4
1市 税	2,731,335	19.4	0.0	0.0	2,731,335	19.4
12 分担金及び負担金		0.0	32,177	0.2	32,177	0.2
13 使用料及び手数料	41,850	0.3	128,739	0.9	170,589	1.2
16 財産収入	2	0.0	2,385	0.0	2,387	0.0
17 寄附金	1	0.0	0.0	0.0	1	0.0
18 繰入金	170,000	1.2	226,353	1.6	396,353	2.8
19 繰越金	350,000	2.5	0.0	0.0	350,000	2.5
20 諸収入	20,299	0.1	208,382	1.5	228,681	1.6
小計	3,313,487	23.5	598,036	4.2	3,911,523	27.7
依存財源					14,130,000	100.0
2 地方譲与税	132,000	0.9	7,162	0.1	139,162	1.0
3 利子割交付金	2,000	0.0	0.0	0.0	2,000	0.0
4 配当割交付金	5,000	0.0	0.0	0.0	5,000	0.0
5 株式等譲渡所得割交付金	5,000	0.0	0.0	0.0	5,000	0.0
6 法人事業税交付金	14,000	0.1	0.0	0.0	14,000	0.1
7 地方消費税交付金	662,000	4.7	0.0	0.0	662,000	4.7
8 自動車税環境性能割交付金	7,000	0.1	0.0	0.0	7,000	0.1
9 地方特例交付金	24,000	0.2	0.0	0.0	24,000	0.2
10 地方交付税	5,851,098	41.4	0.0	0.0	5,851,098	41.4
11 交通安全対策特別交付金	3,000	0.0	0.0	0.0	3,000	0.0
14 国庫支出金	0.0	0.0	1,839,020	13.0	1,839,020	13.0
15 県支出金	0.0	0.0	1,034,297	7.3	1,034,297	7.3
21 市債	526,000	3.7	106,900	0.8	632,900	4.5
小計	7,231,098	51.1	2,987,379	21.2	10,218,477	72.3
歳出合計	10,544,585	74.6	3,585,415	25.4	14,130,000	100.0

主な事業

継続	移住者支援事業	100万円	継続	母子保健事業	4,757万4千円
新規	男女共同参画宣言都市15周年記念事業	35万8千円	うち継続	子育て世代包括支援センター事業	1,247万3千円
			うち継続	不妊不育治療費助成事業	439万4千円
継続	出産祝い金給付事業	830万円	継続	防災・健康拠点施設事業	4,301万4千円
継続	福祉医療給付事業	2億7,150万7千円	新規	馬踏川環境整備事業	150万円
新規	子ども家庭総合支援拠点設置事業	254万2千円	継続	農産物販売・加工等促進事業	253万4千円
継続	敬老事業(敬老祝い金・高齢者ふれあい交流支援事業)	804万1千円	継続	多面的機能支払交付金事業	1億2,200万2千円
			継続	秋田県経営安定資金危機関連権利子補給費補助事業	1,133万4千円
継続	介護予防事業	383万1千円	継続	二田追分線改良事業	4,090万円
継続	新型コロナウイルスワクチン接種事業	1億1,439万5千円	新規	学校ICT環境活用支援事業	565万3千円
継続	健康づくり人材育成事業	43万1千円	新規	天王市民センター(仮称)竣工式	139万1千円
継続	感染症予防事業	6,981万4千円	新規	郷土文化保存伝習館開館40周年記念事業	465万8千円
うち継続	小児予防接種事業	4,969万5千円	継続	国民健康保険事業保険給付費	25億7,065万2千円
うち継続	風しん追加的対策事業	669万5千円	新規	金山送水ポンプ場監視子局装置設置工事	792万円

一般会計当初予算総括表

《歳入》 (単位:千円、%)				《歳出》 (単位:千円、%)			
款	予算額	構成比	前年比増減率	款	予算額	構成比	前年比増減率
1市 税	2,731,335	19.4	4.1	1 議会費	170,803	1.2	3.2
2 地方譲与税	139,162	1.0	▲1.3	2 総務費	1,478,195	10.5	▲46.6
3 利子割交付金	2,000	0.0	0.0	3 民生費	5,617,903	39.8	▲18.9
4 配当割交付金	5,000	0.0	▲28.6	4 衛生費	1,222,895	8.7	10.3
5 株式等譲渡所得割交付金	5,000	0.0	150.0	5 労働費	85	0.0	0.0
6 法人事業税交付金	14,000	0.1	250.0	6 農林水産業費	455,847	3.2	▲14.8
7 地方消費税交付金	662,000	4.7	▲0.7	7 商工費	296,929	2.1	▲23.5
8 自動車税環境性能割交付金	7,000	0.1	▲53.3	8 土木費	963,955	6.8	▲24.7
9 地方特例交付金	24,000	0.2	84.6	9 消防費	895,185	6.3	▲2.7
10 地方交付税	5,851,098	41.4	▲2.9	10 教育費	1,129,581	8.0	8.3
11 交通安全対策特別交付金	3,000	0.0	0.0	11 災害復旧費	3,000	0.0	0.0
12 分担金及び負担金	32,177	0.2	▲13.2	12 公債費	1,880,622	13.3	0.7
13 使用料及び手数料	170,589	1.2	1.9	13 予備費	15,000	0.1	0.0
14 国庫支出金	1,839,020	13.0	4.8	歳出合計	14,130,000	100.0	▲17.0
15 県支出金	1,034,297	7.3	▲0.9				
16 財産収入	2,387	0.0	▲6.3				
17 寄附金	1	0.0	0.0				
18 繰入金	396,353	2.8	▲66.3				
19 繰越金	350,000	2.5	0.0				
20 諸収入	228,681	1.6	▲1.2				
21 市債	632,900	4.5	▲77.0				
歳入合計	14,130,000	100.0	▲17.0				

各特別会計・企業会計予算

(単位:千円、%)

会計名	予算額	前年比増減率
社会保障関係	7,725,350	▲2.5
国民健康保険事業特別会計	3,421,270	0.2
後期高齢者医療特別会計	353,524	4.1
介護保険事業特別会計	3,950,556	▲5.2
財産区	3,067	49.9
豊川財産区特別会計	347	▲0.9
下虻川財産区特別会計	322	▲45.2
和田妹川財産区特別会計	1,709	307.9
飯塚財産区特別会計	689	0.0
企業会計	2,618,215	▲3.3
水道事業会計	841,947	▲8.0
下水道事業会計	1,776,268	▲0.9
合計	10,346,632	▲2.7

一般会計歳出性質別予算

(単位:千円、%)

区分	予算額	構成比	前年比増減率
義務的経費	7,085,817	50.1	1.6
人件費	2,625,690	18.6	4.2
扶助費	2,579,505	18.2	▲0.2
公債費	1,880,622	13.3	0.7
投資的経費	335,431	2.3	▲89.7
普通建設事業費	332,431	2.3	▲89.7
うち補助事業	158,829	1.1	▲66.6
うち単独事業	173,602	1.2	▲93.7
災害復旧事業費	3,000	0.0	0.0
その他	6,708,752	47.6	▲1.4
物件費	2,473,780	17.5	▲4.3
維持補修費	276,561	2.0	▲2.1
補助費等	2,356,773	16.7	8.8
うち一組負担金	918,088	6.5	▲2.7
繰出金	1,438,080	10.2	▲2.9
投資及び出資金	41,394	0.3	▲74.8
貸付金	100,000	0.7	0.0
積立金	7,164	0.1	2.3
予備費	15,000	0.1	0.0
歳出合計	14,130,000	100.0	▲17.0

3月定例会に提出された議案等

条例の改正・廃止

全案可決

- ・非常勤の特別職職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例
- ・公民館条例の一部を改正する条例
- ・放課後児童クラブ条例の一部を改正する条例
- ・介護保険条例の一部を改正する条例
- ・後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例
- ・市立幼保連携型認定こども園に関する条例の一部を改正する条例
- ・指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準を定める条例等の一部を改正する条例
- ・天王福祉センター設置条例を廃止する条例
- ・天王保健センター設置条例を廃止する条例
- ・出産祝い金支給条例を廃止する条例

計画などの議決

原案可決

- ・第2次総合計画後期基本計画
- ・地域福祉計画第3期

補正予算

全案可決

- ・一般会計補正予算(第13号)
- ・一般会計補正予算(第14号)
- ・一般会計補正予算(第15号)
- ・国民健康保険事業特別会計補正予算(第4号)
- ・後期高齢者医療特別会計補正予算(第4号)
- ・介護保険事業特別会計補正予算(第4号)
- ・豊川財産区特別会計補正予算(第1号)
- ・下虻川財産区特別会計補正予算(第1号)
- ・和田妹川財産区特別会計補正予算(第1号)
- ・飯塚財産区特別会計補正予算(第1号)
- ・水道事業会計補正予算(第3号)
- ・下水道事業会計補正予算(第3号)
- ・令和3年度一般会計補正予算(第1号)

市道路線の認定及び変更について

原案可決

- ・市道路線認定 12路線
- ・市道路線変更 12路線

同意案件

- 教育委員会教育長の任命
工藤素子氏 (再任)

- 湖東地区行政一部事務組合議会議員の推薦
門間勉氏 (飯田川飯塚字巢崎) (再任)

- 菅原権一郎氏 (昭和大久保字北野大崎道添) (新任)

陳情

継続審査

- ・「最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める意見書」の採択を求める陳情書

議員の辞職について

- ・2月22日、瓜生望議員から一身上の都合により辞職願が提出され、同24日に議会で許可されました。

議会広報編集特別委員会委員の選任

- 中川光博 議員

議会議員政治倫理審査会委員の選任

- 菅原理恵子 議員

※委員の選任の詳細については16ページをご参照ください。

令和2年度 各会計補正予算

一般会計補正予算

【補正額】第13号	328万6千円
【補正額】第14号	8,044万9千円
【補正額】第15号	3,220万円
【総額】	221億470万8千円

歳出の主なもの

●県議会議員補欠選挙費	328万6千円
●財政調整基金積立金	1億5,031万3千円
●ふるさと応援基金積立金	3,179万3千円
●福祉医療費	△4,240万8千円
●新型コロナウイルス感染症の影響による事業費の減額	△1,459万円
●学校保健特別対策事業(繰越明許費)	800万円

特別会計補正予算

		補正額	補正後の予算額
国民健康保険事業	第4号	251,504	3,699,148
後期高齢者医療	第4号	15,264	357,394
介護保険事業(保険事業助定)	第4号	70,684	4,340,047
豊川財産区	第1号	322	672
下虻川財産区	第1号	184	772
和田妹川財産区	第1号	284	703
飯塚財産区	第1号	485	1,174

水道事業会計補正予算

		補正額	補正後の予算額
収益的支出	第3号	△121	548,373

下水道事業会計補正予算

		補正額	補正後の予算額
収益的支出	第3号	△87	1,085,328
資本的収入	第3号	11,700	426,780
資本的支出		11,762	721,945

令和3年度 一般会計補正予算

会計名	補正額	補正後の予算額
一般会計 第1号	5,411万6千円	141億8,411万6千円
内 容		補正額
●県議会議員補欠選挙費	907万7千円	
●新型コロナウイルスワクチン接種事業費	4,503万9千円	

各委員会の審査状況を紹介いたします！

総務文教

潟上市市民センター(かたりあん)オープンに伴い
 天王福祉センター・天王保健センターは天王館
 昭和公民館は昭和館
 飯田川公民館は飯田川館へ名称変更



開館間近の
 潟上市市民センター(かたりあん)

公民館条例の一部を改正する条例

Q 各公民館の分館の呼称はどうなるのか。また、使用制限の緩和は。

A 分館の名称は「天王分館」「羽立分館」「昭和中央地区館」「駅前分館」「下虻川分館」等ありますが全て今までどおりです。また県内各市の条例の確認で「使用の制限」の中に営利目的等を規定している自治体はありませんでした。

放課後児童クラブ条例の一部を改正する条例

Q だと児童クラブを移設するが児童クラブA・B・Cの分け方は。

A 各児童クラブのニーズに応じて分けています。設置基準は1支援概ね40名程度です。

市立幼保連携型認定こども園に関する条例の一部を改正する条例

Q 天王こども園(仮称)の工期が半年遅れたことで整備工事費が増えないか。また、再発防

止に関して当局の見解は。
A 整備工事費は当初予算で進めていく予定です。工期延長については再発防止に努め、適正な業務を進めるよう鋭意努力します。職員の処分については過去の事例等を参考に対応します。

令和2年度

一般会計補正予算(第14号)

Q 入湯税減額補正の内容と利用状況は。

A コロナ禍のため利用者が26.2%減の見込みです。908万8千円を減額補正します。10月以降の利用者は70%~80%で推移しています。

Q ふるさと応援寄附金を一括補正しているが四半期計上は出来ないか。

A まとめて年度末計上し積み立て、翌年度繰入金とし財源利用します。

令和3年度

一般会計予算

Q 市長選のため骨格予算となつたが、総額141億円に

ついて考え方は。

A 政策的な事業は肉付け予算として6月補正予算計上となります。目指す予算は持続可能な財政であり、歳出は事業の見直し、歳入については地方交付税の段階的な縮減が終了、増の見込みは風力発電による固定資産税とふるさと応援寄附金です。適正な予算規模は130億から140億円です。

Q 広報かたがみに様々な写真が掲載される。その写真のデータが庁外で利用されているが、実態は。

A 広報の写真は担当職員が現場で撮影したものは庁外へ出回ることはありません。

Q 選挙用リーフレットに同じ写真が載っているが、これについては。

A 昨年の市広報3月号の写真と同様のカットですが、同行者が撮影した写真であると推察します。

Q 市内病院・老人保健施設8ヶ所の不在者投票の実態は。外部の立会人を選任し実施するようにしたい。

各委員会の審査状況を紹介いたします！

社会厚生

新型コロナウイルス感染症ワクチン接種について

※集団接種と個別接種があります。

集団接種(土・日を予定)

1会場1日360人接種見込み

- 天王地区は市民センターを予定。
- 昭和・飯田川地区は昭和館を予定。

個別接種

市内医療機関に自分で予約
 (その他については検討中)

◎介護施設に入所の方々は、介護施設の医師が接種。自施設で接種ができない場合は、市と接種方法を検討する方針。※基礎疾患のある方はかかりつけ医に相談してください。

出産祝い金支給条例を廃止する条例

Q 条例廃止の理由は。

A 出産祝い金事業を総合戦略に掲げ5年間実施しましたが、令和2年度をもって期間が満期を迎えることから支給効果について検証した結果、多子世帯の経済的支援として一定の効果はあったが、出生数の伸びに繋がっていません。費用対効果も含め検証の結果、令和3年度をもって廃止すると判断したものです。

令和2年度

一般会計補正予算(第14号)

Q 福祉医療給付費の減額の要因は。

A 乳幼児及び小・中学生分にかかる医療費で、新型コロナウイルス感染症に伴う受診控えが考えられます。

令和2年度

介護保険事業

特別会計補正予算(第4号)

Q 介護保険保険者努力支援交付金とは。

A 令和2年度に、保険者機能強化推進交付金に加え、本交付金の社会保障充実分を創設し、介護予防・健康づくり等に資する取り組みを重点的に評価し、配分基準のメリハリ付けを強化するための交付金です。

令和3年度

一般会計予算

Q 後期高齢者医療費の保健事業とは。

A 高齢者が加入している健康保険の区別に関係なく、生活習慣病等の重症化予防と生活機能の低下を防止する取り組みを双方一体的に実施し、高齢者の自立と健康寿命の延伸を図る目的としています。

Q 地域就職氷河期世代支援加算交付金とは。

令和3年度

国民健康保険事業

特別会計予算

Q 国保税が納められない方もいると思うが、国庫負担増の要望は。

A 市長会等で医療費の国庫負担の引き上げについて要望しています。子どもの均等割の引き下げについては、今国会で法案が成立すると令和4年度から就職前の子どもは半額になります。

各委員会の審査状況を紹介します！

展望塔外壁防水工事及びLED更新工事について審査しました



天王スカイタワー(展望塔)

**令和2年度
一般会計補正予算(第14号)**
公園施設工事の積算根拠と
工事内容は、

A 予算の内訳は、展望塔LED更新工事が委託料を含め2,063万8千円、展望塔外壁防水工事が6,756万6千円となっています。以前から漏水があるたび修理を行ってきましたが改善されなかったため、今回社会資本整備総合交付金を使って根本的に改修することとしました。またLED更新工事は、通常用照明193台と非常用照明49台を交換するものです。

**令和3年度
一般会計予算**

Q 水産物供給基盤機能強化事業補助金等の内容は、

A 水産物供給基盤機能保全事業は、継続実施している江川物揚場の残延長25.8mを全面矢板打設工法で施工します。水産物供給基盤機能強化事業は、耐震耐津波に対する補強を漁協前の江川物揚場について実施し、災害が

発生した場合でもすぐに漁業活動が再開できるよう機能を強化する事業です。実施延長は40mで発生頻度の高い津波を生じさせる地震に対する強化を行う事業です。

Q 強い農業・担い手づくり総合支援交付金事業の詳細は、
A 産地の収益力強化と担い手の経営発展を推進するため、産地・担い手の状況に応じて必要な農業機械・農業用施設の導入を支援するものです。今回の対象者は1法人で、補助率は10分の3、上限額は300万円です。

Q 条件不利農地を担う経営体支援事業の詳細は、

A 農地中間管理機構を活用して、中山間地域等の条件不利農地を借受け、規模拡大を図るとともに農地保全に取り組み経営体を支援する事業で、初年度が10アールあたり1万円、2年目が5千円の交付となります。対象件数はまだ確定していませんが、初年度面積1,166アール、2年目面積430アールを見込んでいます。

Q 市の遊休農地の現状は、

A 県内で見ても遊休農地率は低いのですが、それでも遊休農地は増えています。認定農業者などの大規模農家でも高齢により耕作できないという相談が年々増加しており、農業委員や事務局でも新たな耕作者について調整をとっています。

Q 住宅リフォーム補助金の対象と補助率は、

A 一般世帯で、工事費用の10%で15万円が限度額となっております。一方、県の一般世帯への補助金は廃止されており、対象は子育て世帯や移住・定住世帯で工事費用の20~30%の補助率となっております。基準に合致すれば両方の補助を受けることは可能です。



全議員で予算特別委員会を設置し審査しました

Q 土木費の公園施設改修工事分を補正する理由と内容は、

A 国の第3次補正予算による社会資本整備総合交付金事業で追加になった分です。工事の内容は、鞍掛沼公園展望塔外壁防水工事分とLED照明更新工事分となっています。

Q 外国青年招致事業費の人数とオリエンテーションの内容は、

A ALTの増員について、これまで通り3人で変更ありません。帰国して、更に帰国分来日するという事です。オリエンテーションについて、これは新規来日したALTを一括して国で行うものです。

Q 水産業費が前年度と比べて減になった理由は、

A 水産業振興費については、事業が1つ終了していますので、その分が減額となっています。

Q 地域活性化イベント事業費が廃目となった理由は、

A 主にグリーンランドまつりの地域活性化イベント事業費です。現在のコロナ感染症拡大の観点から考え、今回当初予算にグリーンランドまつりの予算は盛り込んでいません。

Q 財政調整基金と合併振興基金の見解は、

A 財政調整基金につきましては、令和2年度末9億1,072万4千円、それに対して令和3年度増減で1億6,999万9千円、令和3年度末で7億4,072万5千円という数字をお示ししています。合併振興基金につきましても令和2年度末8億4,638万8千円が1億6,500万円を積みまして、令和3年度末では6億8,138万8千円となっています。合併振興基金につきましては、合併特例債を使いながらそれを基金として積立て、償還した分の範囲で基金を取り崩して使っていくというルールに基づいたものです。



第1回臨時議会

令和3年1月20日開催

第1回臨時議会が1月20日に開催され、承認案件2件と一般会計補正予算案件を承認・可決しました。

承認案件

● 専決処分の承認

(一般会計補正予算(第10号)) **全会一致承認**
補正予算の総額は1億円の追加で、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ218億7,358万6千円とするものです。

● 専決処分の承認

(一般会計補正予算(第11号)) **全会一致承認**
補正予算の総額は1億円の追加で、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ219億7,358万6千円とするものです。

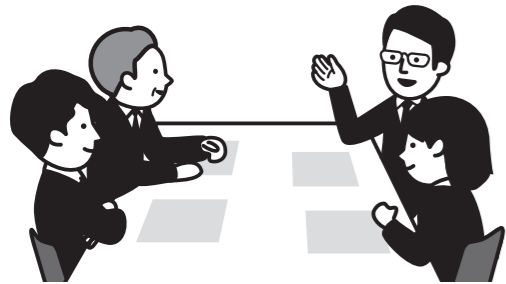
補正予算の内容は、昨年12月中旬からの寒波の影響により除雪委託料が不足となったため、それぞれ専決処分したものです。

補正予算案件

(一般会計補正予算(第12号))

全会一致可決

補正予算の総額は1,518万7千円の追加で、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ219億8,877万3千円とするものです。
補正予算の内容は、新型コロナウイルス感染症対策に係るワクチン接種事業等の経費です。





※一昨年の議会でご一般質問した顔写真を使用しています。

コロナ感染対策とワクチンの接種について



伊藤 正吉 議員

Q GOTOトラベルの再開や緊急事態宣言が解除されるとコロナ感染がこの後また広がると思う。市内には病院、老人施設がたくさんあり、そこで働く職員や利用者もたくさんおられます。それらの施設が完全で万全な対応をされても外から市民が感染する可能性もある。クラスター防止のため、さらなる発信をしていく必要があると思うが。

A コロナ感染症の陽性者が確認された場合、感染者の調査を県が行います。市では県の指示に従い行動調査への協力を行います。また様々な場面や機会を通じて対応の徹底、注意喚起を継続していく必要があります。特に高齢者施設等においては、面会をある程度制限する期間を継続する必要もあり、注意喚起を徹底します。

Q 核家族やひとり親世帯で親が感染した場合、その子どもをどのように保護するのか。また経費の支援は。

A まずは子どもを養育できる親族等を探します。養育者が誰もいない場合は、児童相談所への一時保護となります。費用は県が負担します。

Q ワクチンの接種方法・場所・費用・感染予防は。接種体制は、特設会場における集団接種と市内医療機関での個別接種を併せた体制で進めます。

費用については、全額国負担です。感染予防は体温チェック、手指消毒、予約の際には時間帯ごとに定員を定め密にならないようにします。

マイナンバーカードの推進について

Q 行政の効率化は国民の利便性と公平公正な社会を実現するための制度だが、なぜ普及が進まないのか。国民は個人情報漏れることや国から監視され見透かされているなど様々な不安や心配な声がある。そこで、現在の活用と今後の活用方法は。

A 当初から印鑑登録証や身分証明書としての利用やオンラインによる確定申告の際に利用できま。今後は健康保険証の代わりに使用できるオンライン資格確認が3月から始まり、10月以降は、薬剤や医療情報の閲覧等も可能となる見込みです。

Q マイナンバーカード取得・促進のためどのように推奨されるのか。

A 国ではマイナンバー取得促進に向けて、1月から3月まで順次、未取得者に対しQRコード交付申請書の再交付を行っています。市でも本庁舎以外の各出張所でも無料で顔写真を撮影し電子申請するサポートを開始しました。



マイナンバーカードの見本

全文の動画はコチラから



子ども医療費は高校生まで無料化について



藤原 典男 議員

Q 全国的にも県内でも、子どもの医療費の高校生までの無料化が進んでおり、県内では過半数を超えたが本市でも実施すべきではないか。

A 平成28年4月から開始した中学生までの医療費を参考に約2,800万円と試算していましたが、その後、実績が確定したため高校生の医療費も再度試算した結果、市負担分は2,079万円ほどです。令和2年度4月1日現在の16歳から18歳までの903人を対象に試算した場合、年間の市負担は約2,000万円、システム改修で200〜300万円です。県内では、5市が高校生まで無料化していますが、完全無料化にはかほ市・大仙市です。今後の本市での取り組みについては、県の動向や子どもの医療費の推移を注視しつつ、引き続き検討してまいります。

高校生通学費助成金の継続について

Q 子育て世帯の定住化、保護者の経済的負担の軽減のために継続すべきでは。

A 平成28年3月に策定された湯上市まち・ひと・しごと創生総合戦略の基本目標のひとつ、少子化対策への取り組みとして、公共交通を利用して高等学校に通学する高校生の保護者の経済的負担を軽減することにより、子育て環境の整備を図ることを目的に、平成28年度より実施してまいりました。平成28年度で1,351件、平成29年度で1,663件、30年度で1,648件、令和元年度は1,665件で累計は約5,800万円です。しかし、保護者の負担軽減は図られたものの、徒歩または自転車通学をしている高校生の保護者に対する助成はございません。こうしたことから第二次湯上市まち・ひと・しごと創生総合戦略策定にあたり、少子化対策と子育て環境を見直す一環として継続を見送りにしました。

高齢者の皆様への温泉券・入浴券の発行について

Q 高齢者の皆様に入浴割引券を発行している市町村もあり、本市でも必要では。

A 市では高齢者ふれあい交流支援事業として、70歳以上の方に入浴施設及びグラウンドゴルフ場の利用券を配布しておりますが、入浴施設の利用者が14%前後で、まずは利用率の向上に努めることが先決と考えています。事業の実施方法などを関係施設と連携を図りながら、今後検討してまいります。



天王ふれあい交流センター（天王温泉くらら）

全文の動画はコチラから



地域共生社会の実現等に向けた取り組みについて



菅原 理恵子 議員

Q 本市でも、児童虐待相談件数の増加傾向を受け、来年度新事業の子ども家庭総合支援拠点設置事業との関連は。

A 令和3年度新たに市福祉事務所内に子ども家庭総合支援拠点を設置し、子育て世代包括支援センターや要保護児童対策地域協議会、児童相談所等の関係機関との連携・協働により、児童虐待の早期発見・早期対応に努め、子どもの健やかな成長や発達を支援してまいります。

Q 子ども食堂や子ども宅食等、必要な支援につなげる体制作りは。

A 現計画への事業実施の取り組みはないが、来年度は第2期子ども貧困対策整備計画策定年度で、0歳から19歳までの子どもを持つ世帯へアンケート調査し、実態把握を行う予定。意見や要望等を参考に、国、県の動向を注視判断してまいります。

Q 共生社会の実現に向けた地域活性の取り組み等は。

A 今定例会に議案提出された、令和3年度を初年度とする湯上市地域福祉計画3期(案)においては、一人ひとりが我が事として地域に関わり、みんなの力で支え合う福祉のまちがたがみ計画の基本理念に掲げ、これまでの基本方針を継承したうえで、市社会福祉協議会などとの連携・協働を図りながら、地域福祉の推進に取り組んでまいります。

防災・減災5か年対策について

Q 本市で策定中の国土強靱化計画は。

A 本計画では、想定するリスクに対する事前に備えるべき目標を設定。最悪の事態(リスクシナリオ)の対策施策を洗い出し、重点化しなくてはならない施策を選定中です。計画に掲げる各施策は、個別の整備計画等により実施することになります。今後は関係機関等との連携・調整を行い、早期に計画策定できるような作業を進めてまいります。

Q 住民等への情報手段の多重化・多様化は。

A 県内の防災ラジオの導入状況は、7自治体が導入しています。本市において防災ラジオを導入する場合、受注生産である防災ラジオの整備費用が必要になるほか、対象世帯をどうするか、貸与を有料または無料にするのかなど様々な検討が必要です。次期防災行政無線更新時期にあわせ検討します。

Q 大規模災害かつ長期的な断水を減少させるため、上水道管路の耐震性強化は。

A 令和元年度耐震適合率は10%です。今後アセットマネジメント策定により、基幹管路の更新による耐震化に取り組みます。

Q 自力で避難が困難な在宅要配慮者に対する緊急輸送時等の協定は。

A 県及び近隣市町村の動向に注視するとともに、協定を締結できる輸送機関があるかなどを見定めながら、今後も災害を未然に防止し、災害から市民の生命・身体・財産を守るため総合的な防災体制の強化を図り、市民の安全・安心の確保に努めてまいります。

全文の動画はコチラから



財政問題への今後の見通しについて



佐藤 敏雄
議員

Q 自主財源の根幹である市税は今年も一般会計から不納欠損処理額が約1,742万円となり、収入未済額である約1億5,827万円は本市の限られた大きな財源である。本市として不納欠損処理に至るまでの取り組みは。

A 納付期限内に納付していただけない方に対しては電話や文書による催告を行い、自主納付を推奨しています。さらには、財産調査を実施し、できる限り早期に滞納処分を執行して市税債権の回収に努めています。

Q 市税の納付方法は、市役所窓口や金融機関での現金納付と口座振替の2種類であるが、時効にならない為の対策として、コンビニ払いやクレジットカードの活用、今主流のQRコードを対応しての支払い方法などは検討していないのか。

A 本市において、コンビニ納付あるいはQRコードを利用したスマホ納付など一度検討したことはありますが、コストの関係でその際には見送っています。しかしながら、納税方法の多様化は市民の利便性の向上にもつながり、ひいては収納率の向上にもつながると考えられますので、今後の課題としてさらに検討してまいります。

Q これからの行財政運営を恒久的に考えた時に、超高齢化が社会問題となっていることに鑑み、我が潟上市は今後どのような見通しをされているのか。

A 市の財政状況は今後も厳しい状況が続くことが予想されます。新たな財源の確保と事務事業の大胆な見直しによる経費の削減が必須であります。歳入では、使用料・手数料等の適正化や有料広告募集等の拡大による財源の確保など、歳出では市民生活への影響度や費用対効果などを考慮し、全ての事務事業を見直すなど、歳入確保及び経費削減に努め、財政調整基金の繰り入れに大きく依存しない財政運営を目指していきます。

高校生通学費助成金の必要性について

Q 助成金導入年度からの申請件数と反響は。

A 平成28年度から今年度2月18日時点での合計は7,172件です。反響については、申請のため来庁された保護者との対応からは好意的に受け止められている助成だと認識しています。

Q 通学費助成金は是非とも継続してもらいたいと保護者からの切なる声も多い。せめてコロナ情勢が収束するまでの期間は延長すべき対策と思うが、施策延長の考えは。

A 今後も継続的に実施すると経常収支比率はさらに悪化することになります。教育委員会としては国・県による教育費負担軽減策も実施されていることから、小・中学生に要保護および準要保護児童生徒就学援助事業を実施し、高校生に市育英会奨学金を貸与するなど、子育て環境の整備に努めてまいります。

防災備蓄庫の充実について



鈴木 壮二
議員

Q 市において備蓄庫は何ヶ所、何人分、何日分をどのように備蓄しているのか。

A 備蓄場所はトレイクかたがみの防災備蓄庫をはじめ、市役所内の備蓄庫、天王コミュニティ防災センター、飯田川出張所に公的備蓄品を分散配備し、食品や生活必需品等は市内外の民間企業者等と救援物資供給に関する協定を締結し、災害時対応できるよう備蓄確保の体制整備を図っています。食料品等は乾パンやおかゆ、飲料水、粉ミルク等、防寒用品では毛布、石油ストーブ、衛生用品ではトイレットペーパーやおむつ、生理用品などを備蓄しており、備蓄状況はホームページにも掲載しています。

Q 食物アレルギーの方々の対応、対策は。

A 食物アレルギーなどを引き起こす恐れのある特定原材料等27品目を使用していないアレルギーフリー米などの非常食を購入しています。

Q 備蓄している非常食全てがアレルギー体質の方々に対応できるのか。

A アレルギー対応食はアレルギーフリー米850食とおかゆ1,150食です。サブイバルパン1,704食、保存用乾パン360食の一部がアレルギー対応となっています。

Q 災害時誤食などによりアレルギー等が起こった時の緊急対応マニュアルなどの作成は。

A 緊急対応マニュアルは現在ありませんが、今後防災計画等に盛り込みながら検討してまいります。

高校生通学費補助事業について

Q 市内の生徒数と通学費補助対象者数は。

A 参考値ですが、現在の高校生にあたる平成29年度から令和元年度までの潟上市立中学校の卒業生の合計は869人です。

Q 公平性の確保や移住・定住化の観点から、代替案の検討は。

A 事業のねらいと期待される効果を明確にしながら、どういった支援が有効的かを必要かを市長部局と総合的な観点から検討してまいります。

児童生徒の防犯対策について

Q こども園や小中学校、公共施設への防犯カメラの設置状況は。

A こども園等については、防犯カメラまたはインターホンを設置しています。小・中学校は玄関周りに防犯カメラを設置し、中学校では駐輪場にも設置し、録画して映像を保存できるようにしています。公共施設では市役所庁舎やトレイクかたがみのほか、道の駅内の施設に複数箇所設置し、常時モニターで監視できるようにしています。

Q 児童・生徒の通学路への防犯カメラの設置の検討は。

A 公道における防犯カメラの設置に関しては警察が主体に進めている事業であり、今のところ防犯カメラの設置については考えていません。今後も関係機関と連携し、人的配置による地域ぐるみの防犯対策を強化しながら児童生徒の安全安心を確保してまいります。

関係私企業との請負契約等の状況について

議会議員政治倫理条例にかかわる関係私企業との請負契約等の状況について、市長より報告がありましたので次のとおり公表します。【令和2年11月1日～令和3年1月末日】

関係する員	事業名	請負契約等の内容	請負の氏名	契約形態	請負契約等の金額(実績額)	発注期日(契約年月日)	契約期間
西村 武	冬期道路除排雪作業委託	除排雪作業	(株)西村建設代表取締役 西村 聖	随意契約(単価契約)	3,779,600円 12月 712,800円 1月 3,066,800円	令和2年12月1日	令和2年12月1日～令和3年3月31日

※実績額は令和3年1月末日現在

一部事務組合議会

男鹿地区消防一部事務組合	男鹿地区衛生処理一部事務組合	湖東地区行政一部事務組合
3月23日定例会を開催し、次の議案を全会一致で可決しました。	3月19日定例会を開催し、次の議案を全会一致で可決しました。	3月24日定例会を開催し、次の議案を全会一致で可決しました。
●令和3年度一般会計予算 歳入歳出予算の総額は13億9,387万3千円、前年度比3,466万8千円(2.4%)の減。 歳出の主なものは、 ・施設機器点検業務委託 2,016万1千円 ・職員被服費 1,012万8千円 構成市村の負担金は、 潟上市 5億1,394万8千円 男鹿市 7億2,854万4千円 大潟村 1億3,352万5千円	●令和3年度一般会計予算 歳入歳出予算の総額は2億636万3千円、前年度比1,151万円(5.5%)の減。 歳出の主なものは、 ・主要機器点検整備業務委託料 2,874万3千円 ・運転管理業務委託料 1,707万1千円 ・需用費(修繕料) 1,871万3千円 構成市の負担金は、 潟上市 7,735万8千円 男鹿市 1億2,543万円	●令和3年度一般会計予算 歳入歳出予算の総額は6億6,308万5千円、前年度比1,507万円(2.3%)の増。 歳出の主なものは、 ・本署仮眠室改修工事 433万4千円 ・救急車 3,700万円 構成市村の負担金は、 潟上市 3億1,153万8千円 井川町 1億4,849万4千円 八郎潟町 1億6,036万4千円





未来の子どもたちのためにみんなで考えよう。

ゴミ焼却施設と し尿処理施設



潟上市クリーンセンター
(ゴミ焼却施設)



男鹿地区衛生処理一部事務組合
(男鹿地区衛生センター)

わたし達が生活するうえで
切り離すことができない
身近なモノといえば、
「ゴミ焼却施設」と「し尿処理施設」。
今後考えられる様々な問題により
古くなった施設の維持管理が
難しくなっています。
持続可能な潟上市であるために
未来につなげていくために
どうすれば良いかを考えました。

? どうするべきか…。

広域化した場合

施設の集約化により

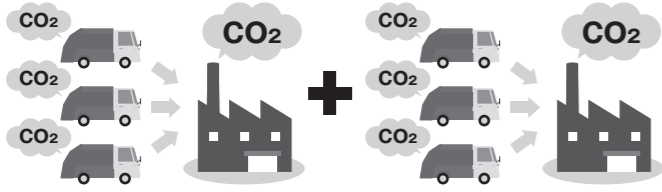
- 整備費
- 維持管理費の低減
- 人件費の削減



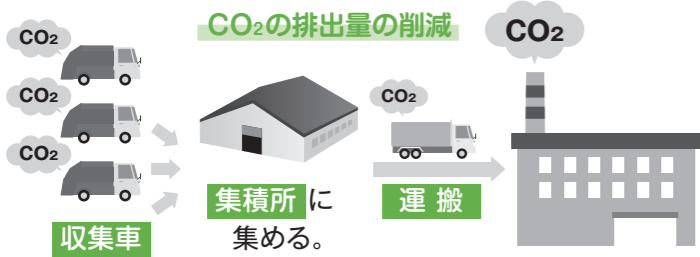
が期待でき、人口減少下にあっても持続可能な
公共サービスの質的安定と効率化を
図ることができます。

現状のゴミ処理のイメージ

市町村毎に収集・ごみの焼却処分を行う。



ゴミ処理広域化のイメージ



発電等の
エネルギー
創出が可能

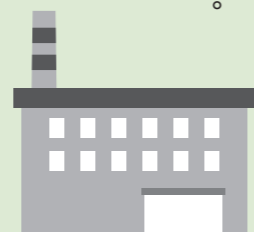
未来ビジョン

将来的に「広域化」することにより
市の負担を減らし、
市民生活への影響も
軽減することができま
す。
将来像を描きながら
子ども達に大きな希望を
与えるような潟上市に
しなければならぬと
考えます。



廃棄物処理施設の整備

構想計画から稼働開始まで
10年程度の期間を必要とします。
そのため広域化の協議は
それ以前から検討を開始し、
関係市町村等と県が連携して
取り組むことが求められます。



し尿及び浄化槽汚泥の
広域処理検討に係る覚書の締結を
令和3年2月26日に行いました。



このまま維持した場合

施設が古くなれば…

当然
設備の更新や維持管理にお金がかかる

年間
ゴミ・し尿の収集処理費用は
4億8,400万円
になります。

人口減少により
歳入不足により行政サービスの低下

ゴミ袋など市民の負担増
市民生活への影響も…



建設当時はこのくらい費用が
かかっていました!!

廃棄物処理施設整備費	
●ゴミ焼却施設	11億7,000万円(昭和58年度建設)
●粗大ゴミ処理施設	12億5,000万円(平成4年建設)
計	24億2,000万円
し尿処理施設整備費	
	12億5,900万円(平成2年建設) (うち天王町負担金 2億1,100万円)



30年以上前に
この金額ということは…



令和3年3月定例会

各議員の賛否一覧(全会一致を除く)

(〔○〕:賛成、〔×〕:反対、〔欠〕:欠席、〔議〕:議長)

議案等	会派名・氏名	新星だるま会					同志会			新生クラブ		改革クラブ		会派に属さない		結果		
		会長	副会長	幹事長			会長代行	幹事長		代表	代表	代表	代表	代表	代表			
		佐藤 義久	大谷 貞廣	堀井 克見	澤井 昭二郎	菅原 秀雄	鎧 仁志	佐藤 敏雄	鈴木 壮二	児玉 春雄	小林 悟	伊藤 正吉	中川 光博	戸田 俊樹	藤原 典男		菅原理恵子	西村 武
議案第3号	公民館条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	可決
議案第11号	出産祝い金支給条例を廃止する条例	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	×	×	○	議	可決	

委員の選任について

議会議員政治倫理審査会

	氏名
委員長	伊藤 正吉
副委員長	佐藤 敏雄
委員	菅原 理恵子
委員	中川 光博
委員	佐藤 義久

議会広報編集特別委員会

	氏名
委員長	鈴木 壮二
副委員長	菅原 理恵子
委員	戸田 俊樹
委員	中川 光博
委員	堀井 克見
委員	小林 悟

委員会の構成は次のとおりです。なお、委員の任期は令和4年2月21日までです。

議員の政治倫理に関する事項の審査を行います。

議会議員政治倫理審査会

議会の活動状況を市民に周知し、市政に対する理解と協力を得るため、市議会だよりの編集、発行を行います。

議会広報編集特別委員会

瓜生望議員の議員辞職に伴い、欠員となつた議会広報編集特別委員会及び議会議員政治倫理審査会委員の選任を行いました。

編集後記

「時代の流れ」昨年来のコロナ禍においてよく耳にする。時代に即応した的確な判断と行動の良意味での枕詞でもあるが、時代がそうだから...という消極的な意味もある。議会もコロナ禍でまさにそのあり方が問われている。会議の開催方法など対応すべき課題は多い。しかし議会活動の根本である「市民のために」これだけはいかに時代が流れても不変でなければならぬ。議員はこのことを深く胸に刻み、この難局の克服に向けて日々の活動に励みたいものだ。「今日の後に今日なし」のことわざの如く...

(堀井克見 記)

市議会の傍聴について

鴻上市議会では、新型コロナウイルス感染症対策のため、傍聴席数を制限しております。議会の様子はインターネット中継(ライブ配信)や録画でご覧になれますのでご利用ください。日程等の詳細につきましては、市ホームページをご覧ください。

QRコードからも録画で議会をご覧になれます。

